

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教育総務課】		
高等学校建設費	2,318,111 (1,980,546)	1 施設改修費 442,194
国 612,009		学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。 ・設計、工事 8校
繩 2,800		屋上防水改修 大津、信楽 屋根改修 長浜農業、玉川
起 1,185,600		非常放送・防災受信機改修 堅田 天井・床改修 彦根東 プール改修 長浜北星
（-） 517,702		防火シャッター改修 安曇川 ウェイトリフティング場改築 安曇川
		・工事 1校 セミナーハウス整備 虎姫
		長2 長寿命化等推進事業 805,430
		施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。
		(1) 予防保全工事 603,948
		・工事 7校 屋根・外壁改修 河瀬、守山北、国際情報、石部、 水口東、甲南 外壁改修 甲西
		・設計 7校 屋根・外壁改修 北大津、八幡、八幡商業、 栗東、虎姫、安曇川 外壁改修 彦根翔西館

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(高等学校建設費)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕工事 9校</li> </ul> <p>(2) 更新・改修工事 201,482</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計、工事 2校</li> </ul> <p style="text-align: right;">[ 屋上防水・外壁改修等 八幡商業、安曇川 ]</p>
		<p>3 県立学校空調設備整備事業 429,097</p> <p>空調設備整備にかかるリース料等を負担する。</p>
		<p>4 県立学校 LED 照明整備事業 26,893</p> <p>県立高等学校において、リース方式により LED 照明を整備する。</p> <p>[債務負担行為]</p> <p>期 間：令和4年度から令和13年度まで</p> <p>限度額：195,706千円</p> <p>普通教室等 17校</p> <p>北大津、八日市、八日市南、草津東、草津、守山、守山北、栗東、国際情報、野洲、石部、甲西、水口、水口東、甲南、信楽、日野</p>
		<p>感5 県立学校トイレ整備事業 614,497</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、必要なトイレ整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計 1校 八日市</li> <li>・工事 6校 大津・大津清陵馬場分校、河瀬、守山、水口東、安曇川</li> <li>・修繕工事 3校 長浜北星、能登川、伊吹</li> </ul>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校建設費	530,219 (440,897)	1 施設改修費 237,250 学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。 ・設計、工事 2校 〔 外壁改修 北大津養護 ランチルーム改修等 盲学校 〕
国 繼 起	11,944 170,722 265,000	〔 エレベーター改修 北大津養護 会議室改修等 盲学校 〕
○	82,553	長2 長寿命化等推進事業 180,520
		施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。 ・工事 2校 〔 屋根・外壁改修 野洲養護、甲良養護 〕
		・設計 1校 〔 屋根・外壁改修 草津養護 〕
		・修繕工事 3校
		3 県立学校LED照明整備事業 6,059
		県立特別支援学校において、リース方式によりLED照明を整備する。 〔 [債務負担行為] 期 間：令和4年度から令和13年度まで 限度額：46,049千円 普通教室等 4校 聾話、野洲養護、八日市養護、三雲養護 〕

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	
(特別支援学校建設費)		<p>4 県立高等養護学校整備事業 28,700</p> <p>北大津高等養護学校を北大津高等学校に併設するため、施設改修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事 1校（北大津高等養護）</li> </ul>	
		<p>感5 県立学校トイレ整備事業 8,232</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図り、安全安心な教育環境の確保のため、必要なトイレ整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計 1校（八日市養護）</li> </ul>	
		<p>新6 県立養護学校増築事業 20,689</p> <p>児童生徒数増加に伴う教室不足解消のため、草津養護学校の校舎増築を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計 1校（草津養護）</li> </ul>	
市町教育委員会連絡調整費	<p>30,000 (30,000)</p> <p>⊖ 30,000</p>	<p>1 地域教育力向上支援事業 30,000</p> <p>町教育委員会が、地域の特性を生かした特色ある教育または地域特有の教育課題の解決に向けた取り組みを実施するため必要な経費の一部を補助する。</p>	
情報教育推進費	<p>370,273 (1,124,472)</p> <p>国 15,000</p> <p>⊖ 355,273</p>	<p>1 県立学校 I C T 環境整備事業 335,416</p> <p>県立学校の教育の I C T 化を進めるため、 I C T 機器の整備や支援人材の配置、校内ネットワークの保守運用等を行う。</p>	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教職員課】		
人事管理費	166,648 (87,876)	教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員と子どもの笑顔を増やすために、学校における働き方改革の推進に向けた取組を実施する。
国	123,480	
使	24	感1　スクール・サポート・スタッフ配置支援事業 123,480
⊖	43,144	教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、一般事務作業等に従事するスクール・サポート・スタッフを配置する市町を支援する。
		2　県立学校統合型校務支援システム構築業務 19,345
		県立学校において、校務の効率化による働き方改革の推進を図るため、統合型校務支援システムを構築し、導入する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明														
教職員給与費	114,025,846 (112,613,836)  国 19,548,094  使 3,385,592  諸 3,492  ▷ 91,088,668	<p>児童生徒一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細かな指導による、基礎・基本の確実な定着と学力の向上、いじめ等の生徒指導課題への対応に向けた体制づくりとともに、教職員の児童生徒と向き合う時間の確保による学びの保障のため、学校の人的体制を整備する。</p> <p>1 少人数学級編制の実施</p> <p>子どもたちの学ぶ環境の確立、学習意欲の向上を図り、確かな学力の向上につなげるため、小中学校すべての学年で35人学級編制を可能とする現行の制度を維持する。</p> <table> <tr> <td>・小学校</td> <td>教員</td> <td>188人</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>教員</td> <td>167人</td> </tr> </table> <p>2 小学校専科指導の推進</p> <p>専門性を活かした授業の展開により、義務教育9年間を見通した教科指導を推進するため、小学校に英語専科教員および高学年における専科指導教員を配置する。</p> <table> <tr> <td>・英語専科教員の配置</td> <td>57人（うち12人は非常勤）</td> </tr> <tr> <td>・専科指導教員の配置</td> <td>20人</td> </tr> </table> <p>感3 学校運営を支援する人員の配置</p> <p>教職員の負担を軽減することにより、児童生徒と向き合う時間を確保し、学びの保障を図るため、学校運営を支援する人員を配置する。</p> <table> <tr> <td>・学習アシスタントの配置</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>・スクール・サポート・スタッフの配置（県立学校）</td> <td>76人</td> </tr> </table>	・小学校	教員	188人	・中学校	教員	167人	・英語専科教員の配置	57人（うち12人は非常勤）	・専科指導教員の配置	20人	・学習アシスタントの配置	61人	・スクール・サポート・スタッフの配置（県立学校）	76人
・小学校	教員	188人														
・中学校	教員	167人														
・英語専科教員の配置	57人（うち12人は非常勤）															
・専科指導教員の配置	20人															
・学習アシスタントの配置	61人															
・スクール・サポート・スタッフの配置（県立学校）	76人															

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明		
(教職員給与費)		教職員定数		
		単位：人		
		3年度(A)	2年度(B)	増減(A-B)
小学校	校長教諭等	4,868	4,838	30
	養護教諭	236	236	0
	栄養教諭・ 栄養職員	53	56	△ 3
	事務職員	260	262	△ 2
	小計	5,417	5,392	25
中学校	校長教諭等	2,809	2,777	32
	養護教諭	109	109	0
	栄養教諭・ 栄養職員	17	15	2
	事務職員	128	125	3
	小計	3,063	3,026	37
高等学校	校長教諭等	2,031	2,082	△ 51
	養護教諭	57	61	△ 4
	実習助手	107	107	0
	事務職員	148	148	0
	司書	35	38	△ 3
	栄養職員	2	2	0
	技能労務職員	66	73	△ 7
	小計	2,446	2,511	△ 65
特別支援学校	校長教諭等	1,101	1,117	△ 16
	養護教諭	18	18	0
	栄養教諭・ 栄養職員	10	10	0
	実習助手	32	32	0
	寄宿舎指導員	36	37	△ 1
	事務職員	48	47	1
	技能労務職員	11	16	△ 5
	小計	1,256	1,277	△ 21
合計		12,182	12,206	△ 24

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																				
【高校教育課】																						
教育行政企画調整費	8,570 (1,349)	<p>新 1 湖西地域県立高等学校魅力化推進事業 7,250</p> <p>「湖西地域高等学校魅力化方針」に基づいて、令和3年度に実施する学科改編等の魅力化に必要となる備品の購入や教室の整備を実施し、湖西地域の県立高等学校の魅力化を推進する。</p>																				
高等学校奨学資金貸付事業費	486,175 (439,918)	<p>1 奨学資金貸付金 136,269</p> <p>経済的理由により高等学校等への修学が困難な者に対して奨学金を貸与し、有為な人材を育成する。</p> <table border="1" data-bbox="754 1145 1373 1448"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>自宅通学者</th> <th>自宅外通学者</th> </tr> <tr> <th>奨学金 (月額)</th> <th>国公立</th> <td>18,000円</td> <td>23,000円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>入学資金 (一時金)</th> <th>私立</th> <td>30,000円</td> <td>35,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>国公立</td> <td colspan="2">50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>私立</td> <td colspan="2">50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 奨学のための給付金 349,906</p> <p>国の高校生等奨学給付金を活用して、低所得世帯に属する国公立高等学校等の生徒について、教育費負担を軽減するため一定額を給付する。</p>			自宅通学者	自宅外通学者	奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円	入学資金 (一時金)	私立	30,000円	35,000円		国公立	50,000円			私立	50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり	
		自宅通学者	自宅外通学者																			
奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円																			
入学資金 (一時金)	私立	30,000円	35,000円																			
	国公立	50,000円																				
	私立	50,000円ただし、入学金相当額内(150,000円を限度)の加算あり																				

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
国際教育推進費	43,053 (30,981)  国 2,703 諸 414 ⊖ 39,936	新重1 アドバンスト・ラーニングコンソーシアム構築推進事業  大学や企業等と連携しながら、グローバルな社会課題研究として、SDGs、経済、政治等のテーマを設定し、大学の授業の先取り履修、オンライン海外フィールドワークなど高度な学びを提供する先進的なカリキュラムの研究開発・実践を行う。  4,800
職員費	84,771 (10,610)  国 71,344 諸 5,183 ⊖ 8,244	1 部活動指導員配置促進事業 5,341  部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立高等学校の文化部において部活動指導員の配置を進める。  感2 県立高校就職支援事業 71,344  失業者等の雇用機会を確保することに加え、高校生の進路実現に向けた支援や教員の負担軽減を行うため、就職支援員を配置する。
高等学校教育振興費	125,547 (136,719)  国 7,772 ⊖ 117,775	高等学校における教育振興のため各種事業を実施する。  重1 未来の担い手を育むキャリア形成支援事業 6,700  キャリアプランニングを基礎として、課題解決実習、インターンシップ、起業家精神教育（アントレプレナーシップ）を実施し、基礎的・汎用的能力の育成を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(高等学校教育振興費)		<p>■2 高等学校産業人材育成プロジェクト事業 7,404</p> <p>職業教育を主とする専門学科（農業3校、工業3校、商業2校）、総合学科数校を指定校とし、産業界との連携を進めることで、変化の激しい社会に柔軟かつ力強く対応できる滋賀の産業を支える職業人の育成を図る。</p> <p>■3 「読み解く力」をもとにした探究的に学ぶ力育成プロジェクト 2,511</p> <p>読み解く力をもとに、生徒が自ら問い合わせを見いだし探究する力を育成するため、生徒の探究的な学びの成果を発表する機会を設け、全県に普及を図るとともに、ＩＣＴの有効活用による探究的な学習の実践研究を行う。</p> <p>新■4 高等学校における地域との連携による主権者教育の充実 1,000</p> <p>生徒の社会参画への意識を高めるため、自治体などと協力し、フィールドワークなどの地域調査を行い、地域の抱える諸課題等について自治体に具体的な提案を行えるよう実践的な授業の研究を行う。</p> <p>新■5 学校図書館ネットワーク化事業 3,261</p> <p>生徒個人の端末で学校図書資料の検索が可能となるクラウド型蔵書検索システムを導入し、学校間で蔵書を相互貸借することで、全県で一つの「学校図書館」として有効活用を図る。</p>
高等学校特別活動推進費	43,214 (7,776) ⊖ 43,214	<p>高等学校における特別活動の推進を図るため、文化部活動等を支援する。</p> <p>1 高等学校文化祭事業 42,000</p> <p>令和3年度に本県で開催される第41回近畿高等学校総合文化祭に対する補助を行い、文化部活動をさらに充実させ、芸術文化活動の振興・普及を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	
【総合教育センター】 講習会費	2,075 (1,879) ④ 2,075	1 指導力向上研修  「読み解く力」の育成に重点を置いた教科指導力の向上や、新学習指導要領に即し、授業改善に対応した教科指導力向上のための研修を行う。	1,412
研究調査費	3,388 (3,375) ④ 3,388	1 研究普及活動費  県内各学校や市町教育委員会における研究・研修会への指導援助や講師派遣および全国、近畿各地域の研修および研究の状況把握を行う。	1,223

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【幼小中教育課】		
職員費	240,349 (205,131)	<p>感1 スクールカウンセラー等活用事業 156,884</p> <p>いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応の促進を目的とするスクールカウンセラーの配置を、コロナ禍で困難な状況にある子どもたちを支援するために拡充して実施する。</p> <p>感2 スクールソーシャルワーカー活用事業 47,042</p> <p>いじめや不登校等の課題に対応するとともに、教職員への福祉的な視点の定着を目的とするスクールソーシャルワーカーの配置を、コロナ禍で困難な状況にある子どもたちを支援するために拡充して実施する。</p> <p>3 教育と福祉が連携した支援体制整備事業 1,371</p> <p>困難な課題を有する子どもを、学校、教育委員会、さらには福祉機関や関係団体等と一緒にチームで支える体制となるよう、スクールソーシャルワーカーを学校以外の児童福祉施設や地域の社会福祉協議会等の関係機関・団体へ派遣して支援する。</p> <p>4 外国人児童生徒いきいきサポート支援事業 10,600</p> <p>日本語指導が必要な外国人児童生徒等の在籍する県内の公立小・中学校に母語が話せる支援員を県で雇用し、教育相談や保護者との面談、学習支援等について学校を訪問して行うことにより、学校生活への適応や効果的な指導の充実を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
教科等指導対策費	18,343 (19,757)  国 7,781 諸 191 ④ 10,371	<p>子どもに学ぶ力、確かな学力を身につけさせるための授業改善の推進や、社会性や思いやりの心を育成するため、道徳教育や体験活動等の推進を図る。</p> <p>■1 「読み解く力」育成拡大プロジェクト 8,300</p> <p>一人ひとりの基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、「読み解く力」を育成する取組を一人一台端末等のＩＣＴを活用した授業を実践することにより拡大し、滋賀の子ども一人ひとりの学ぶ力を高め、確かな学力の向上を図る。</p>
国際教育推進費	11,748 (10,598)  国 5,431 ④ 6,317	<p>■1 ウィズコロナにおける外国人児童生徒等への日本語指導等支援事業 3,131</p> <p>コロナ禍で困難な環境に置かれやすい外国人児童生徒等への母語支援等の充実を図るため、県内の集住地域の公立小中学校において母語を話せる支援員の配置等を行う市町の事業に対して補助等を行う。</p> <p>■2 多様な学び確保推進事業 501</p> <p>本県における義務教育未修了者等が、多様な学びを進められるよう、夜間中学を含めた教育機会の確保の在り方について検討を行う。</p>
情報教育推進費	3,500 (450)  ④ 3,500	<p>■1 G I G Aスクール端末等有効活用支援事業 3,500</p> <p>一人一台端末を授業等で活用するための教員向けのオンライン研修を行うとともに、生徒会のオンライン会を実施し、生徒が主体的にＩＣＴを活用することにより、G I G Aスクール端末等の有効活用を進める。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【ひみ船フローティングスクール】		
活動費	47,765 (41,103)	学習船「うみのこ」による児童学習航海（1泊2日）101航海、特別航海（1日）3航海を実施する。
国	8,000	1 教育活動費 4,662
諸	3,220	学習船「うみのこ」による児童学習航海の教育効果を高めるため、教材教具の整備、研究・研修等を実施する。
合	36,545	2 親子体験航海費 800
		学習船「うみのこ」による親子体験航海（1日）2航海を実施する。
		④感3 学習船「うみのこ」新型コロナウイルス感染防止対策事業 8,000
		児童生徒の安心安全な学習航海を実施するため、看護師等の乗船および船内の施設・設備の消毒といった新型コロナウイルス感染防止対策を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【特別支援教育課】		
職員費	27,980 (27,788) 国 1,117 ④ 26,863	1 高等学校特別支援教育推進事業 27,092  高等学校において、障害のある生徒への支援を行うスタッフを配置することにより、障害のある生徒を支える体制を構築するとともに、高等学校特別支援教育巡回指導員を派遣し、高等学校における特別な教育的支援を必要とする生徒への指導力の向上を図る。
特別支援教育振興費	55,690 (56,650) 国 3,205 ④ 52,485	障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握して、その持てる力を高め、生活や学習の困難を克服するための適切な指導と必要な支援を行う。  1 「地域で学ぶ」支援体制強化事業 24,598  障害のある子どもとない子どもが共に学ぶことを推進するため、「インクルーシブ教育システムの構築と新しい学校づくり」をめざし、多様な学びの場を選択できる仕組みづくりのための市町との共同研究や適切な就学指導の推進、小・中学校に在籍する児童生徒への支援体制の充実等に取り組む。  2 学びにくさのある子どもへの指導充実事業 3,100  確かな学力を育む授業の改善に関わって、発達障害等による学びにくさや読み解く力につまずきのある児童生徒に対する有効な支援や教科指導法の普及を図る。  3 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業 19,616  通学途上で医療的ケアが必要な児童生徒の通学について、看護師が同乗する車両で学校と自宅等の間を送迎し、医療的ケア児の通学送迎に係る保護者の負担の軽減を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校教職員給与費	10,049 (9,486)	<p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 6,698</p> <p>就労アドバイザーを設置し、生徒の職場実習と就職につなげるため企業を開拓するとともに、「しがしごと検定」の運営を補助するなど企業と生徒、学校をつなぐ役割を担うことで職業教育の一層の充実を図る。</p> <p>重2 農福連携推進に係る就農支援モデル事業 3,351</p> <p>就農・農業教育マネージャーを設置し、生徒の農業分野での活躍の場を拡大するため、就農システムの構築および農業従事者の知見を生かした職業教育の充実等に取り組む。</p>
特別支援学校教育振興費	832,261 (725,382)	<p>特別支援学校における教育振興のため、教科活動や職業教育など、各種事業を実施する。</p>
	国 214,552	1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 3,375
	財 2,930	企業の知見を積極的に学校現場に取り込み、授業改善等を進めるとともに、「しがしごと検定」の実施や「しがしごと応援団」（特別支援学校の職業教育を応援する企業の登録制度）の運用、就労アドバイザーによる実習先・就職先の開拓や地域、産業界との連携等に取り組む。
	諸 66	
	○ 614,713	感2 スクールバス感染症対策事業 102,000
		コロナウイルス感染リスク低減のため、特別支援学校スクールバスを増便する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【人権教育課】		
人権教育推進指導事業費	13,299 (13,154)	子どもをとりまく課題の解決に向けた事業や教職員を対象とした研修事業を実施することにより、学校教育における人権教育の一層の推進を図る。
国	1,380	1 学びの礎ネットワーク推進事業 4,230
④	11,919	学校・園・所・関係機関・家庭および地域社会が連携し、困難な状況にある子どもの自尊感情を高めることに焦点をあてた実践活動を行い、その成果を県内全域に発信する。
		2 人権教育指導力育成事業 709
		若手教員の人権感覚と指導力の向上とともに、人権尊重を根幹とした集団づくりの実践力育成を図る。また、人権教育推進の中核となるリーダーを育成するため講座を開催する。
		新 3 人と人が豊かにつながる学校づくり支援事業 760
		新生活様式下での人権教育を推進し、新型コロナウイルス感染症に起因する差別やいじめの防止に向けた取組等の学校支援を行うことで、人と人が豊かにつながり、誰一人とり残さない学校づくりをめざす。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【生涯学習課】		
生涯学習推進事業費	7,951 (6,473)  国 307 諸 250 ④ 7,394	<p>1 人生100年時代の地域における学びと活躍推進事業 476</p> <p>市町が実施する地域づくりにつながる学習機会の提供に対して支援を行うとともに、学びの成果を生かせる地域活動の場を紹介する取組や、社会教育と福祉やまちづくり等の他分野連携を促進する研修・交流等を充実し、地域における学びと活躍の好循環の実現を図る。</p> <p>新 2 読書バリアフリー推進事業 749</p> <p>「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」に基づき、視覚障害者等の当事者団体や、学識経験者などからなる検討懇話会を設置し、国の基本計画を勘案しながら県計画を策定する。</p>
子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費	36,620 (37,957)  国 17,000 諸 400 ④ 19,220	<p>1 家庭教育力の向上 595</p> <p>企業・事業所等家庭教育サポート講座、P T A子育て・親育ち講座、家庭教育協力企業協定制度を活用した企業や団体における子育て環境づくり等により、家庭の教育力の向上を図る。</p> <p>2 学校を核とした地域力強化プラン事業 34,518</p> <p>(1) 地域と学校の連携・協働体制の構築 30,780</p> <p>地域と学校の連携・協働体制を構築するために、地域における学習支援や体験活動（地域学校協働本部・土曜日の教育支援・地域未来塾・放課後子ども教室）、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進に取り組む市町の事業に対して補助を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費)		<p>(2) 家庭教育支援 1,552 家庭教育に関する学習機会の提供など家庭教育を支援する市町の事業に対して補助を行う。</p> <p>(3) コミュニティ・スクール推進事業 1,598 コミュニティ・スクールの立ち上げを支援するCSアドバイザーの派遣や研修の実施、コミュニティ・スクールの導入を推進する。</p> <p>重3 「訪問型家庭教育支援」モデル構築・普及事業 1,380</p> <p>地域住民等で構成される家庭教育支援チームが不安や悩みを抱える家庭を訪問し、相談対応や専門機関への橋渡しなどを行う「訪問型家庭教育支援」について、市町のモデル的な取組を支援するとともに、コロナ禍でも実現可能な家庭教育支援についての研修会や交流会をICTも活用しながら行い、広く県域への普及を図る。</p>
子ども読書活動推進事業費	<p>1,821 (2,852)</p> <p>諸 50</p> <p>④ 1,771</p>	<p>重1 「おうちで読書」推進事業 588</p> <p>家庭で読書の習慣を身に付け、発達段階に応じた読書活動をとおして親子の思いを伝え合い、コミュニケーションを図る「おうちで読書」の取組を、主に幼児期～就学前の親子が集まる市町・企業等のイベント等を活用して、コロナ禍でも実施可能なアウトリーチ型の啓発活動をモデル市町での取組と併せて県内各地で広く展開する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【県立図書館】		
図書館協力事業費	6,966 (8,189) ④ 6,966	<p><b>重1</b> 学校図書館を活用した楽しむ読書推進事業 952</p> <p>学校図書館活用支援員を配置し、学校図書館のリニューアルおよび、その後の活用や読書活動推進に関する助言等の支援を行い、学校における子どもの読書を支える環境の整備を促進する。</p> <p><b>重2</b> 子どもの読書に関わる人々への支援事業 1,814</p> <p>市町立図書館・文庫・読み聞かせボランティア・学校図書館関係者等が、本を選ぶ能力を向上させ、より適切な選書が行えるよう、研究選定用図書資料を整備し、研修や図書選定の場に提供するとともに司書による助言などを行う。</p>
図書資料整備費	62,500 (60,645) 繰 800 ④ 61,700	<p>図書資料の収集・整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。</p> <p><b>新重1</b> 子どもに向けた多文化サービス推進事業 2,502</p> <p>多言語の図書を整備し、母語の本に触れる機会に乏しい外国にルーツを持つ子どもたちの読書活動を支援する。</p> <p><b>新重2</b> 読書バリアフリーのための資料整備事業 996</p> <p>一般的な活字の図書を読むことが難しい人向けた資料の整備を行い、読書活動を支援する。</p> <p>3 図書資料等購入事業 56,855</p> <p>県全体の利用を考慮した資料整備を行い、公共図書館等のネットワークを通じて全県民に提供する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【保健体育課】		
職員費	13,859 (13,698)	1 部活動指導員配置促進事業 10,971  部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立学校における部活動指導員の配置を進める。  国 224 ① 13,635
学校保健安全指導費	171,410 (175,073)	児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康管理や健康課題に対する指導を行うとともに、安全教育・防災教育を推進する。
	国 5,436	1 学校安全体制整備推進事業 4,573
	繰 220	
	諸 57,236	スクールガード（学校安全ボランティア）の育成をはじめ、地域ぐるみで子どもたちを見守る体制整備を推進する市町の事業に対して補助を行う。
	① 108,518	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
学校体育指導費	69,951 (65,511)  国 17,416 ① 52,535	<p>児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを主体的に実践していくための基礎を培う学校体育の充実を図る。</p> <p>1 子どもの体力向上推進事業 6,496</p> <p>児童生徒が、運動やスポーツに興味関心を持って進んで取り組めるよう、教員の資質向上を目指し、小中高の各校種において実践授業研究を進める。また地域の人材を授業協力者として派遣することや、アスリート・パラアスリートとの交流事業などの取組を実施する。</p> <p>2 健やか元気アップ事業 1,091</p> <p>発達段階に応じて、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを味わい、自らの実践力を高めていくよう、授業への講師派遣や運動教室などにより、体育の授業改善とともに、児童生徒の運動機会の創出を図る。</p> <p>3 部活動指導員配置促進事業 13,985</p> <p>部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、部活動指導員の配置を進める市町に対し補助を行う。</p>